

急性心不全における 薬剤処方

～ノーリア分類に基づく治療方針～

急性心不全とは

心拍出量低下



急速な変化

低灌流所見

うっ血所見

ノーリア分類(急性心不全の病型分類)

		うっ血所見		P46
		なし	あり	
低灌流所見	なし	A dry-warm	B wet-warm	低血圧 四肢冷感 尿量低下 など
	あり	L dry-cold	C wet-cold	

・起座呼吸 ・頸静脈怒張 ・むくみ ・ラ音 など

ノーリア分類に基づく薬剤処方

		うっ血所見	
		なし	あり
低灌流所見	なし	A 経過観察	B 利尿剤 血管拡張剤
	あり	L 補液 カテコラミン	C 利尿剤 血管拡張剤 カテコラミン

急性心不全で使用される薬剤

ATTEND(急性心不全多施設共同疫学観察研究)

1位	利尿剤(ラシックス®など)	80.4%
2位	カルペリチド(hANP®など)	69.4%
3位	ニトログリセリン	26.0%
4位	強心薬(カテコラミン)	20.7%

本日注目すべき薬剤

		うっ血所見	
		なし	あり
低灌流所見	なし	A	B ラシックス® hANP®
	あり	L	C

利尿剤(ラシックス®)

作用

ノーリア分類 B or C

- ◎強力な利尿効果
- ◎うっ血による息切れや浮腫の軽減



副作用

- ◎低カリウム血症(致死的不整脈)
- ◎血圧低下(脱水による)

ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド(hANP®)

作用

ノーリア分類 B or C

- ◎血管拡張
- ◎利尿効果



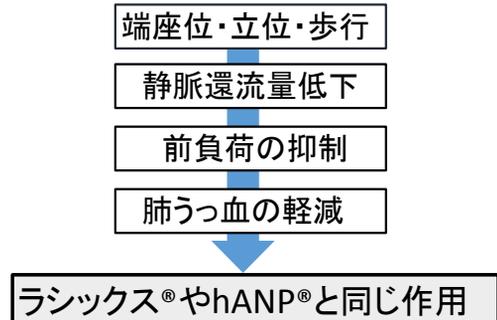
副作用

血圧低下(特に脱水時)

ノーリア分類に基づく離床判断

		うっ血所見	
		なし	あり
低灌流所見	なし	A ADL UP	B 端座位 立位 歩行
	あり	L 端座位から (低血圧注意)	C 安静 ROMex 体位ドレナージ

ノーリア分類「B」の離床戦略



薬剤の増減、変更の意図

症例

72歳 男性
慢性心不全の急性増悪

入院4日目までに何が
起こった?

入院当日

入院4日目

- ①ラシックス®持続静注
- ②hANP®3ml/h
- ③カタボンHi®5ml/h
- ④ドブトレックス®5ml/h

- ①ラシックス®10mg × 3
- ②hANP® 3ml/h
- ③カタボンHi® 2ml/h
- ④ドブトレックス® 3ml/h

まとめ

